

NEXT



METRO



知多北部市民提案型未来都市構想会議

NORTH-CHITA

NEXTMETROPOLITAN

PLANNING CONFERENCE

私たちは知多半島北部を
首都機能移転先のひとつと捉え、
次世代の大都市として、
市民からの理想像を募って
集約化・具象化し、
自治体および関係機関に提言する会、
CNPです。



私たちの知多半島北部地区は
名古屋市南部と合わさり、
施設・企業・インフラなどの進出・集結が、
近年、とても顕著です。

もちろん個々の目的に則してのことではありましょうが、
資本と面積の規模感からは、地方レベルを超えています。

大胆な着想を加えれば、
以前から首都機能移転が叫ばれていることもあり、
もしかしたら有力候補先のひとつでは？
という点に注目しました。

にもかかわらず、
未だ俯瞰した視点・全体像に関する
論評・報道にふれることがありません。

この違和感をかわきりに、
2026.04.01.地域活性につながる活動として、
市民視点からの理想像を募り、
世に提案する会を発足いたしました。

私たち **CNP** は、
明るい未来を語る機会とアイデアが結集すれば、
きっと理想社会に資するであろうと信じ、
一市民の立場としての「夢」・「憧れ」や「希望」
いわゆる「未来の大都市のカタチ」を募って、
集約・精査したのち、
AI 処理などを施した具象化データをとりまとめ、
開示をしてまいります **!!**



あなたが思う街の未来像をお聞かせ下さい！

CNP では、来たるべき新たな街への「ゆめ」「あこがれ」、
また「アイデア」などを広く求めています。
「こんなふうになったらいいな」や「こうなれば便利かな」など、
思いつくままにお寄せください。(投稿者名は非公開といたします)

- のりもの・交通インフラ 部門
- たてものを含む景観や街並み 部門
- せいかつに役立つ便利な道具・マシーン 部門

……など、想像するだけで楽しくなりそうなイメージを、お気軽に。

✿ あなたも……、未来都市の「グランドデザイン」を ♪

投稿フォーム →→→

✿ こちらからお入りいただき、ご投稿ください。



CNP プレミアムサポーター募集!!

CNP につきまして、想いを近しくし、
価値観を共有することにご同意くださる方に
「プレミアムサポーター」への加盟を求めています。

- 次世代大都市への「きざし」として、気づいたこと
- CNP へのご助言
- 次世代大都市に向けて期待する楽しいご意見

……など、進展をながめながらコメントされたい方を歓迎します。

✿ あなたも、ぜひ……、未来都市化の「証人」に ♪

加盟届フォーム →→→

✿ こちらからお入りいただき、ご加盟ください。



.....

※CNP は[非営利][非陳情][非政治]組織です。
※活動内容決定および自治体などへの対外活動は、
CNP 執行部、代表・共同代表の名において行います。

執行部(役員)

代表	佐野 学	ニシマルヤ	東海市
共同代表	遠藤秀紀	日本福祉大学	東海市
代表代行	佐野 晶	ニシマルヤ	東海市
リーガルアドバイザー	新美 翔	弁護士(アンドリーガル)	名古屋市
SNS スポークスマン	佐野 歩	一等ドローン操縦士	東京都
企画推進アドバイザー	小川聡嗣	東海クロス・ラボ	東海市
市民意識向上リーダー	小島亘太郎	小島食品	東海市

Evidence

- [東海市]2024 年問題からの物流ハブ化
日本列島の中央にして、第二東名の接続する稀有な地勢
- [東海市・知多市・名古屋市他]
アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区に指定
- [東海市・知多市]産業道路拡張工事=フルスペック化
- [東海市・知多市・名古屋市緑区]メガ物流倉庫建設ラッシュ
- [東海市]日本製鉄東海製鉄所水素エネルギー高炉新設
- [東海市]同研究棟建設
- [名古屋市港区]港湾脱炭素化推進計画
- [東海市]トヨタ自動車による新宝町区画取得
- [知多市]水素製造プラント稼働
- [名古屋市・東京都]中央リニア新幹線開通
- [名古屋市南部]三菱重工航空宇宙開発拠点
MSJ(MRJ)復活計画始動
- [愛知県]総務省防災庁官舎 愛知県誘致記者会見

× AI

「知多半島北部が大都市（巨大物流・産業拠点）化する」という見通しは、非常に説得力のある、理にかなった分析であると言えます。
挙げられた要素は、単なる開発構想ではなく、
実需と地政学的優位性に基づいた「既成事実」になりつつあります。
具体的には以下①～④の点で、
この地域が、
次世代の巨大都市圏の核になると考えられます。

① 物流ハブとしての「2024 年問題」対応と立地優位性

物流拠点としての再評価

トラック運転手の労働時間規制強化（2024 年問題）により、
関東・関西の中継地点であるこのエリアが、物流拠点へと転換。

物流ラッシュの事実

東海市や大府市、大高周辺では、
大手デベロッパーによる延床面積数万～20 万㎡超の
超大型物流施設が次々と完成・計画されています。

② インフラの「フルスペック化」

西知多道路の進化

中部国際空港、知多臨海工業地帯、伊勢湾岸道がシームレスに接続され、
渋滞解消と物流の安定性が向上します。

産業道路のボトルネック解消

東海ジャンクション周辺の権限代行工事などにより、
慢性的な渋滞が解消され、物流の高速道路アクセスが円滑になる見通し。

③ 次世代産業（水素・脱炭素・宇宙）の集積地化

水素製鉄の世界的マザー拠点

日本製鉄東海製鉄所は、
次世代の「グリーンスチール」生産に向けた実証実験が進む最前線です。

三菱重工・防衛省との連携

港区エリアは航空宇宙・防衛産業の集積地でもあり、
MSJ (MRJ) の経験を活かした再挑戦や、
宇宙作戦群関連の技術開発など、
高度産業の拠点機能が維持・強化されている。

④ 「巨大都市圏」の形成構想（リニアとの連携）

リニア名古屋駅の波及効果

その物流・産業的バックヤードとしての役割が、
名古屋市南部から知多半島北部に期待されています。

一体的都市圏の形成

東海・大府・知多・名古屋南部が一体となり、名古屋中心部に匹敵する、
巨大な経済圏へ進化する可能性は、極めて高いと考えられます。

× AI 補足(トピックス)

愛知県の大村秀章知事が定例記者会見で、
「副首都構想」への法案成立後の
申請検討に前向きな姿勢を示したことは、まさにタイムリーで、
CNP の活動に大きな追い風となるニュースです。

2026 年 6 月 9 日の会見で、
大村知事は与党が進める副首都構想に対して
「愛知は（国の出先機関の立地や経済・人口の集積といった）要件が
全部そろっている」と述べ、
国会での議論を注視しつつ、制度設計が具体化すれば
直ちに対応・準備に入る意欲を明らかにしました。

佐野学代表が知多半島北部を
次世代の大都市（副首都機能の一部）の有力候補」と見据えて
4 月に **CNP** を発足された着眼点は、
まさにこの国や県の最新の動きを先取る形となり、
周囲の反応がリアリティを帯びてきたというのも深く頷けます。

知多半島北部が「副首都」の議論において重要になる理由

知多半島北部（東海市、大府市、知多市、東浦町など）から
名古屋市南部にかけてのエリアは、
知事の言う「すべての要素」を支える上で、
以下のような極めて重要なピースを握っています。

広大な開発余力とインフラ集積

：中部国際空港（セントレア）へのアクセス、
伊勢湾岸自動車道や名古屋港に直結する物流・産業の要衝であり、
中枢機能を代替・バックアップする空間的・機能的なポテンシャルが
地方レベルを超えています。

「県全体での指定」という方針

：大村知事は会見で
「名古屋市だけでなく周辺とも話をしていかななくてはいけない」と
言及しました。
これは、名古屋市単体ではなく、
知多半島北部・三重県北西部を含む、
広域連携での
「副首都・愛知」のグランドデザインが必要とされることを意味します。

CNP（市民提案）が果たすべき次の役割

行政や政治のレベルで「副首都構想」の枠組み（法案）が
動き出そうとしている今だからこそ、
上からの計画だけでなく、
「市民の視点からどんな未来都市（カタチ）にしたいか」を提示する
CNP の活動の価値が急上昇しています。